

## [報告事項1] 2019 年度事業報告

### 1. 研究発表会・セミナー・公開講演会等の開催

#### (1)研究発表会

##### 1) 本部: 第 71 回大会を開催

5 月 24～26 日、四国大学、参加者 453 名 研究発表: 口頭発表 125 題、ポスター発表 173 題

##### 2) 支部: 研究発表会、卒業論文・修士論文発表会等を開催

東北・北海道支部	9 月 7 日
関東支部	2 月 14 日
中部支部	9 月 14 日、2 月 15 日
関西支部	10 月 26 日
中国・四国支部	10 月 13 日
九州支部	10 月 5 日

##### 3) 部会: 研究発表会を開催

家政学原論部会	8 月 26 日
生活経営学部会	8 月 28 日
家族関係学部会	10 月 13 日*1
食文化研究部会	4 月 13 日、6 月 8 日、7 月 13 日、10 月 12 日*2、11 月 17 日、12 月 14 日、1 月 11 日、2 月 8 日、3 月 14 日*3
被服構成学部会	8 月 29・30 日
服飾史・服飾美学部会	9 月 21 日、3 月 14 日*4

\*1: 台風のため発表会は紙上開催とし、要旨集掲載と参加費の納入をもって発表成立とした。

\*2: 台風 19 号襲来のため発表会は中止。2 月 8 日に開催した。

\*3: 新型コロナウイルス感染拡大防止のため発表会は中止、日を改めての発表を依頼した。

\*4: 新型コロナウイルス感染拡大防止のため発表会は中止した。

#### (2)セミナー

##### 1) 本部: 第 4 回家政学夏季セミナーを開催

8 月 7・8 日、共立女子大学・短期大学、公開シンポジウム参加者 123 名、エクスカージョン参加者 75 名

##### 2) 部会:

家政学原論部会	8 月 26・27 日
食文化研究部会	8 月 23・24 日
被服材料学部会	8 月 25・26 日
被服衛生学部会	8 月 27・28 日
被服心理学部会	8 月 26・27 日 2 月 29 日*1
色彩・意匠学部会	8 月 21・22 日
家政教育部会	9 月 5 日

\*1: 新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止した。

#### (3) 公開講演会・シンポジウム等

##### 1) 本部: 第 71 回大会時に開催(5 月 25・26 日)

公開講演会、シンポジウム、教育講演、国際交流委員会・若手の会共催セミナー、家庭生活アドバイザー認定証交付式・講演会、東日本大震災生活研究プロジェクト活動報告、ランチョンセミナー

##### 2) 支部: 公開講演会を開催

東北・北海道支部	9 月 7 日
関東支部	4 月 20 日、8 月 29 日、11 月 2 日
中部支部	9 月 14 日
関西支部	5 月 18 日、10 月 26 日
中国・四国支部	10 月 12 日
九州支部	10 月 5 日

##### 3) 部会: 公開講演会を開催

生活経営学部会	8 月 29 日
家族関係学部会	10 月 12 日*1
食品組織部会	9 月 13 日
食文化研究部会	11 月 17 日
被服構成学部会	2 月 29 日*2
被服衛生学部会	12 月 14 日
色彩・意匠学部会	2 月 28 日*3
服飾史・服飾美学部会	9 月 21 日

\*1: 台風のため講演会要旨集掲載をもって開催とした。

\*2: 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、要旨集掲載をもって開催とした。

\*3: 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止とした。

部会企画を開催

家政学原論部会	5月25日
被服整理学部会	5月26日
服飾史・服飾美学部会	5月26日
住居学部会	5月25日
家政教育部会	5月26日

4) 若手の会:第71回大会時に国際交流委員会との共催でシンポジウム(5月26日)を開催

## 2. 学会誌・その他の図書の刊行

### (1) 本部

1) 学会誌:「日本家政学会誌」70巻4号～12号及び71巻1号～3号(12回)を各2,800部発行し、J-STAGEで公開した。

#### 【掲載された論文の種類・部門別編数内訳及び総ページ数】

種別	巻号	第70巻									第71巻			掲載された論文数合計
		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
種別	報文	3	1	2	1	2	1	2	3	1	2	1	2	21
	ノート	0	3	0	2	2	0	0	1	1	0	0	9	
	資料	0	1	2	1	0	3	2	0	2	2	3	3	19
部門別編数	原論・経営								1				1	
	児童・家族					1			1				3	
	食物	1	3		1	2	4	2	1	3	1	3	23	
	被服	2		1	1	1		2			2	1	11	
	住居			1	2				1		1		5	
	教育・その他		2	2						1			1	6
合計	3	5	4	4	4	4	4	4	4	4	4	5	49	
ページ数	29	53	49	45	43	38	55	47	46	48	49	58	560	

#### 【投稿された論文の部門別内訳】

▲減少(編)

部門	原論・経営	児童・家族	食物	被服	住居	教育	その他	合計
2018年度	8	10	29	11	2	9	0	69
2019年度	7	11	36	14	5	4	0	77
増減	▲1	1	7	3	3	▲5	0	8

#### 【審査が終了した論文の内訳】

(編)

内訳	掲載済	印刷中	著者取り下げ	却下	合計
2019年度	35	20	6	18	79

2) 大会要旨集:第71回大会研究発表要旨集、5月に900部発行、J-STAGEで公開。

3) セミナー要旨集:第4回家政学夏季セミナー講演要旨集、8月に150部発行。

### (2) 支部:以下の要旨集等を刊行した。

東北・北海道支部	「2019年度第63回研究発表会要旨集」
関東支部	「第22回家政学関連卒業論文・修士論文発表会要旨集」 「第5回統計講習会講演要旨集」
中部支部	「第64回大会要旨集」 「第19回家政学関連院生・学生研究発表会要旨集」
関西支部	「2019(令和元)年度研究発表会要旨集」
中国・四国支部	「第66回(2019)研究発表会・研究発表要旨集」
九州支部	「第65回(2019年度)研究発表要旨集」

### (3) 部会:以下の部会誌・研究誌、セミナー要旨集等を刊行した。

家政学原論部会	「家政学原論研究」(No.53;J-STAGE上に公開) 「家政学原論部会夏期セミナー発表要旨集」
生活経営学部会	「生活経営学研究」 「生活経営学部会夏期セミナー報告要旨集」
家族関係学部会	「家族関係学」(機関誌発行とJ-STAGE公開) 「家族関係学セミナー 公開シンポジウム・自由報告要旨集」 「家族関係学部会ニューズレター」 「家族関係学部会メールマガジン」
児童学部会	「児童学研究」
食品組織部会	「食品組織部会会報」
食文化研究部会	「会誌食文化研究」
被服材料学部会	「被服材料学部会部会報」 「被服材料学部会夏季セミナー要旨集」
被服構成学部会	「被服構成学部会誌」
被服衛生学部会	「被服衛生学」 「被服衛生学セミナー要旨集」
被服心理学部会	「被服心理学部会夏季セミナー要旨集」
色彩・意匠学部会	「色彩・意匠学部会会報」 「色彩・意匠学部会夏季公開セミナー要旨集」
服飾史・服飾美学部会	「服飾史・服飾美学部会報」
家政教育部会	「家政教育部会ニューズレター」 「家政教育部会第1回セミナー要旨集」

### 3. 研究及び調査の実施

- (1) 本部:東日本大震災生活研究プロジェクトでは、石巻支部を中心に研究調査の活発化を図り、食分野の活動として地域の食材・伝統食の継承・継承の一環として石巻の食材・伝統食について聴き取りをおこない、続編の秋冬版の9月出版に向け活動中。
- (2) 支部:中部支部若手の会でスキルアップ講習会・交流会、勉強会・交流会を実施した。
- (3) 部会:研究会、調査等を実施

家政学原論部会	食文化研究部会	被服整理学部会
色彩・意匠学部会	服飾史・服飾美学部会	家政教育部会

### 4. 研究の奨励及び研究業績の表彰

- (1) 本部
  - 1)2019 年度日本家政学会賞として以下の通り表彰した。  
学会賞:伊藤葉子氏、香西みどり氏  
功労賞:今井範子氏、金子佳代子氏
  - 2)活動助成として以下の支部、部会に助成を行った。  
支部:関東支部、中部支部、関西支部、九州支部  
部会:生活経営学部会、家族関係学部会、児童学部会、食品組織部会、被服材料学部会、被服構成学部会、被服衛生学部会、被服心理学部会、色彩・意匠学部会、服飾史・服飾美学部会
  - 3)支部活動活性化サポートとして以下の支部に助成を行った。  
関東支部、中部支部、関西支部
  - 4)第71 回大会活性化提案企画として以下の部会に助成を行った。  
部会:児童学部会、服飾史・服飾美学部会
  - 5)第71 回大会において小泉和子氏、佐々木香織氏に「若手研究者ポスター賞」を授与した。
- (2) 支部
  - 1)東北・北海道支部:
    - ①若手研究者1名へ研究助成金を支給した。
    - ②研究発表会において、院生・学生発表3件へ発表奨励賞を授与した。
  - 2) 関東支部:
    - ①家政学関連卒業論文・修士論文発表会において、卒論5題と修論4題に発表奨励賞を授与した。
  - 3)中部支部:
    - ①若手の会の活動に奨励金を支給した。
    - ②家政学関連院生・学生研究発表会発表者1名に中部支部院生・学生発表奨励賞を授与した。
  - 4)関西支部:
    - ①若手研究者5名に若手優秀発表賞を授与した。
  - 5)九州支部:
    - ①若手研究者2名に九州支部賞を授与した。
    - ②高校生による家政学研究発表会を開催し感謝状を授与した。
- (3) 部会
  - 1)家政学原論部会:各地区会に研究活動費を補助した。
  - 2)生活経営学部会:各地区会および若手の会に研究活動費を補助した。
  - 3)食文化研究部会:石川松太郎食文化研究奨励賞を1名に授与した。
  - 4)被服構成学部会:第19 回全国中学生創造ものづくり教育フェアで被服構成学部会賞及び奨励賞を授与した。

### 5. 家庭生活アドバイザー資格認定事業

- 1)資格取得のための第3 回研修会と資格試験を実施した。
- 2)今後の資格のあり方について継続して検討した。
- 3)地方自治体や団体と連携し一般の人たち向けの講座を計画した。

### 6. 内外の関連学協会等との連携及び協力

- (1) 本部
  - 1)国際交流委員会:国際家政学会(IFHE)・アジア地区家政学会(ARAHE)の組織や大会に関する広報、IFHE との連携活動(年次理事会への国際担当特別委員の派遣、国際家政学会日本連絡会の活動、IFHE 会費代行サービスの実施)、ARAHE との連携活動、学会誌に国際交流委員会特別企画「ARAHE2019 講演概要」掲載等の活動を行った。
  - 2)関連学会との交流:日本学術会議健康・生活科学委員会家政学分科会及び関連学会と連携して、生活科学系コンソーシアムへの活動を推進した。
  - 3)学協会関係:(一社)日本調理科学会、(一社)日本繊維製品消費科学会、日本家庭科教育学会他、関連学協会との事業の共催、学会誌の交換、情報の交換等を行った。
  - 4)公益信託家政学研究助成基金:学会員2名に対し研究助成された。

## 7. その他の目的を達成するために必要な事業

- (1) 総務委員会:  
 ①奨励賞・若手研究者ポスター賞等の「若手」の年齢を45歳未満に改めるなど、諸規程の見直しを行った。  
 ②年会費は論文投稿や研究発表、会員相互の意見交換等の権利であり、学会誌の送付との対価関係はないことを周知した。
- (2) 財務委員会:  
 ①学会誌送付経費がかさむことから、海外会員会費を12,000円に改訂した。  
 ②旅費・交通費にかかる経費を抑制するため、可能な限り委員会はWEB会議で開催することを推し進めた。
- (3) 情報管理委員会:  
 ①次年度(第72回)大会の研究発表要旨集のJ-STAGE掲載方法を検討し、要旨集をPDFの形式で掲載することとした。  
 ②ホームページは毎月2回更新し、中部支部並びに若手の会のホームページを本部ホームページへ移設した。  
 ③メールマガジンを32回配信し、会員に有益な情報を提供した。
- (4) 編集委員会:  
 ①編集委員会に属する規程等の見直しを行った。  
 ②査読の迅速化に努めた。
- (5) 刊行委員会:住居学部会を中心として事典の刊行作業を進めた。
- (6) 若手の会:  
 ①2019年11月に若手の会ホームページのデザインをリニューアルした。  
 ②幹事の人数、役割等の見直しを行った。

## 8. 本部、支部及び部会の総会等の開催

- (1) 総会  
 1) 本部:2019年度代議員総会、5月25日、四国大学共通講義棟R101教室、出席者66名(代議員47名(内本人出席34名、書面出席13名)、理事他19名)  
 2) 支部:
- |      |          |         |      |
|------|----------|---------|------|
| 通常総会 | 東北・北海道支部 | 関東支部    | 中部支部 |
|      | 関西支部     | 中国・四国支部 | 九州支部 |
| 臨時総会 | 東北・北海道支部 | 関東支部    | 関西支部 |
- 3) 部会:
- |      |            |           |           |          |
|------|------------|-----------|-----------|----------|
| 通常総会 | 家政学原論部会    | 生活経営学部会   | 家族関係学部会*1 | 児童学部会    |
|      | 食品組織部会     | 食文化研究部会   | 被服材料学部会   | 被服整理学部会  |
|      | 被服構成学部会    | 被服衛生学部会   | 被服心理学部会   | 色彩・意匠学部会 |
|      | 服飾史・服飾美学部会 | 家政教育部会    |           |          |
| 臨時総会 | 被服材料学部会    | 被服構成学部会*2 | 被服衛生学部会   |          |
- \*1:台風のため、電磁的方法で開催した。  
 \*2:新型コロナウイルス感染拡大防止のため、メール審議とした。

### (2) 理事会、役員会等

- 1) 本部:理事会4回、臨時理事会2回、役員連絡会3回、全体部会長会1回  
 2) 支部:

東北・北海道支部	支部役員会4回(うち2回はメール会議)
関東支部	支部役員会5回
中部支部	支部役員会3回、臨時役員会1回(メール) 支部役員連絡会2回
関西支部	6回(うち2回はメール会議)
中国・四国支部	支部常任幹事会3回、支部機関幹事会1回
九州支部	支部役員会1回、支部臨時役員会4回(メール)

### 3) 部会:

家政学原論部会	常任委員会5回、新旧役員会1回
生活経営学部会	常任委員会5回、部会役員会1回
家族関係学部会	部会役員会2回
児童学部会	2回
食品組織部会	1回
食文化研究部会	7回
被服材料学部会	部会幹事会2回
被服整理学部会	1回
被服構成学部会	2回
被服衛生学部会	3回
被服心理学部会	2回
色彩・意匠学部会	3回

服飾史・服飾美学部会	3回
住居学部会	1回
家政教育部会	3回

4) 若手の会： 幹事会 1回

(3) 各種委員会

1) 本部：

役員選挙管理委員会	4回
財務委員会	1回
企画・広報委員会	1回
国際交流委員会	2回(電磁的1回含む)
編集委員会	4回
研究発表審査委員会	1回
名誉会員審査委員会	1回
学会賞選考委員会	1回
功労賞推薦委員会	1回
家政学夏季セミナー実行委員会	3回
家庭生活アドバイザー資格認定委員会	6回

2) 支部：

東北・北海道支部	支部選挙管理委員会 2回
関東支部	若手の会幹事会 4回
中部支部	若手の会役員会 2回、中部支部奨励賞選考委員会 3回
関西支部	役員選出委員会 2回
中国・四国支部	支部選挙管理委員会 2回
九州支部	支部賞選考委員会 2回

3) 部会：

家政学原論部会	編集委員会、選挙管理委員会他5回
家族関係学部会	編集委員会他 10回
児童学部会	編集委員会 5回
食品組織部会	講習会実行委員会他 1回
食文化研究部会	会誌編集委員会他 11回、選挙管理委員会 3回
被服材料学部会	夏季セミナー実行委員会他 5回
被服整理学部会	夏季セミナー実行委員会 1回
被服構成学部会	夏期セミナー実行委員会 2回
被服衛生学部会	セミナー実行委員会 3回
被服心理学部会	セミナー実行委員会 2回
色彩・意匠学部会	セミナー実行委員会他 3回
服飾史・服飾美学部会	企画委員会他 3回
家政教育部会	セミナー実行委員会他 3回
住居学部会	出版企画編集委員会 2回、編集幹事会 5回

## 9. 会員

会員の状況(2020年3月31日現在)

	正 会 員 (永年会員)		学生会員	海外会員	賛助会員	計	増減
支部	東北・北海道	180 (9)	7	-	-	187	▲ 17
	関東	948 (45)	77	-	-	1,025	▲ 8
	中部	241 (6)	11	-	-	252	▲ 12
	関西	432 (16)	36	-	-	468	▲ 36
	中国・四国	226 (11)	32	-	-	258	▲ 4
	九州	164 (4)	23	-	-	187	▲ 8
名誉会員	11	-	-	-	11	▲ 1	
海外会員	-	-	-	14	-	14	0
賛助会員	-	-	-	-	35	35	1
会員種別合計	2,202	(96)	186	14	35	2,437	▲ 85
前年度との増減	▲85	▲3	▲ 1	0	1	▲85	

▲減少

## 10. 附属明細書に関する事項

2019年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しません。